

としよかん通信

2024年 ふゆ 号

久留米市立中央図書館 編集／発行

331号



久留米市立図書館HP



<https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2050library/>



library@city.kurume.lg.jp

中央図書館（石橋文化センター内）

住所 久留米市野中町970-1
電話 0942-38-7116
FAX 0942-38-7183

六ツ門図書館（くるめりあ六ツ門5F）

住所 久留米市六ツ門町3-11
電話 0942-39-5620
FAX 0942-27-7281



健康講座in図書館



おいしく食べて生活習慣病予防

～健康づくりのための食事の基本～

生活習慣病を食事から予防しませんか？ 今すぐ実践できるおいしいメニューの紹介や味覚チェック体験を行います。ぜひお気軽にご参加ください！

日時：令和7年2月8日（土）14：00～ 1時間半程度

場所：中央図書館 3階 視聴覚ホール

講師：保健所健康推進課 管理栄養士 島本 真理子さん

定員：50名（要申込・先着順）

申込：中央図書館1階総合カウンター窓口または、電話・FAX・メールにてお申し込みください

『久留米市立中央図書館歴史講座』開催！ 久留米及び筑後地方の歴史や文化に触れてみませんか？

全3回（1回のみ受講も可能です）

【第1回】令和7年2月2日（日） 13時30分～15時

「江戸時代前期の久留米藩と福岡藩」 講師 古賀 正美氏

【第2回】令和7年2月9日（日） 13時30分～15時

「梅林寺と有馬家墓所」 講師 神保 公久氏

【第3回】令和7年2月16日（日） 13時30分～15時

「筑後地域の鉄道史」 講師 渡部 邦昭氏

場所：久留米市立中央図書館3階視聴覚ホール

定員：60名（要申込・先着順）

申込：中央図書館調査研究室窓口または、電話・FAX・メールにてお申し込みください

一般室より 新着案内

積ん読の本	石井 千湖	主婦と生活社
逃げ上手は生き方上手	和田 秀樹	実業之日本社
写本で楽しむ奇妙な中世ヨーロッパ	オリビア・スウォーサウト	河出書房新社
現代日本人の法意識	瀬木 比呂志	講談社
ニューヨーク精神科医の人間図書館	ナ ジョンホ	柏書房
1秒収納	中田 りょうこ	Clover出版
フェイクドキュメンタリーの時代	戸部田 誠	小学館
現代アートがよくわからないので楽しみ方を教えてください	鈴木 博文	日本実業出版社
日本語で引ける英語表現使い分け辞典	牧野 高吉	東京堂出版
綱を引く	堂場 瞬一	実業之日本社
【YA】世界に挑む!デファスリート	森埜 こみち	ペリかん社
【YA】やさしい日本語ってなんだろう	岩田 一成	筑摩書房

『くじらのいるこみち』

塩野 米松 / 作
こうしろう / 絵
ひさかたチャイルド
《日本の絵本》



ゆかちゃんが引っ越してきた新しい家の前は、土の道。そこでゆかちゃんは土の道を大事にしているへたさんに出会います。花が咲き、ちょうが舞う土の道に、雨が降り、みずたまりができました。へたさんからみずたまりを一つもらって「これはわたしのおいけよ!」と大喜び。自然を愛するへたさんとゆかちゃんの楽しい日々を描きます。

『のうじょうのいえ』

ソフィー・ブラッコール / さく
山口 文生 / やく
評論社
《外国の絵本》



おかのむこうのきらめく川のほとりに、一軒の家が建っています。そこで12人の子どもが生まれ、育ち、巣立っていった。……農場の跡地の持ち主になった画家のブラッコールさんは、くずれかけた農家を壊してしまう前に、壁紙や家具の切れはし、残されていた新聞、ポスター、洋服、カーテンの生地などを拾い、ここに住んでいた人たちの生活を再現したのが、この本です。家はなくなっても、家の歴史や住んでいた人たちの思いはずっと生きつづけていく、というメッセージがこころにひびきます。丁寧に描きこまれた色彩豊かな絵は、見るたびに新しい発見があります。何度でも眺めたい絵本です。

図書館員が選んだ 子どものあたららしい本

『山の学校 キツネのとしよいいん』

葦原 かも / さく
高橋 和枝 / え
講談社
《日本よみもの》



山のふもとにある小さな小学校の図書館に、司書のかえでさんはつとめています。ある日、きつねの子どものリンくんが窓からやってきて、本のバーコードをよみとる「ピッ」をやってみたいと、かえでさんをお願いします。そこで、かえでさんは、リンくんに図書委員をおねがいしようと思いつき……。かえでさんと子どもたちときつねのリン君の心温まるお話。図書館に行きたくなりますよ。

『ときめくニッポン職人図鑑』

大牧 圭吾 / 著
オークラ出版
《その他のよみもの》



食品サンプル職人、ひな人形職人、薩摩ボタン職人。何年もかけて身につけた技を使い、たくさんの人を感動させる工芸品をつくり出す職人。この本はそんな職人さん31人にインタビューし、大切にしていること、スゴ技の秘密、思い出などを紹介しています。特に職人さんそれぞれの「大好きな一品」の紹介はおすすめです! この本を通じて、すてきな工芸品を作っているたくさんの職人さんに出会えるかも……。?

一般室展示

12/27~1/22
芥川賞・直木賞
大河「べらぼう」

1/24~2/26
酒蔵祭り

2/8~5/11
響きあう絵画 宮城県美術館コレクション



児童室展示

12/27~
• ふゆのおはなし 2025
• 鬼と節分のおはなし
• みんなで笑おう! 初笑い
• 言葉を味わう絵本

